

伊勢志摩サミットのレガシー（資産）とは

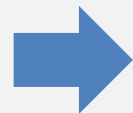
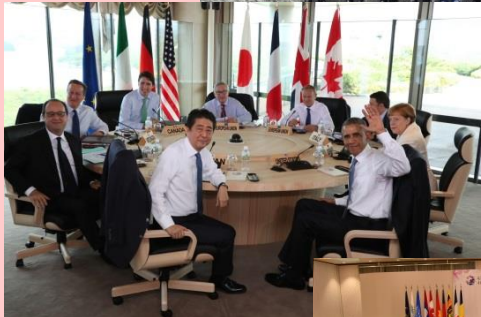


伊勢志摩サミット
三重県民会議

平成28年12月19日
伊勢志摩サミット推進局



伊勢志摩サミットの開催



サミットの「レガシー（資産）」

サミットの開催により
地域にもたらされる
有形無形の好影響



①知名度等の向上

②会議自体の成果



③地域の総合力の向上



① 知名度等の向上 【パブリシティ効果】



海外プレスツアー



県民会議主催、外務省招へい等含め**22回**実施
世界**36ヶ**国(地域)のプレスが三重県を取材

海外プレスツアーから得た教訓

- ・食であっても環境保護や女性の活躍など多角的な視点から紹介すべし
- ・全国でのレベル感と珍しさがキー
- ・サザエは「火が通っているかどうかわからない」、「一口で食べるには大きすぎる」という理由で不人気

「パブリシティ効果」

広告換算で**3,098億円**

国内で**約1,874億円**！
海外で**約1,224億円**！

- ◆ 国内では中間試算より、1,434億円増！そのうちテレビ・新聞(首都圏)で952億円増！
- ◆ 国内の開催前後1週間のパブリシティ効果は約472億円！
- ◆ 海外新聞・雑誌では**中国・香港・台湾**で約64億円、**アメリカ**で約24億円、**ロシア**で約15億円！
- ◆ 海外テレビでは**アメリカ**で約452億円、**中国・香港・台湾**で約90億円、**イギリス**で約48億円！
- ◆ インターネットでは**中国・香港・台湾**で約342億円、**アメリカ**で約104億円！

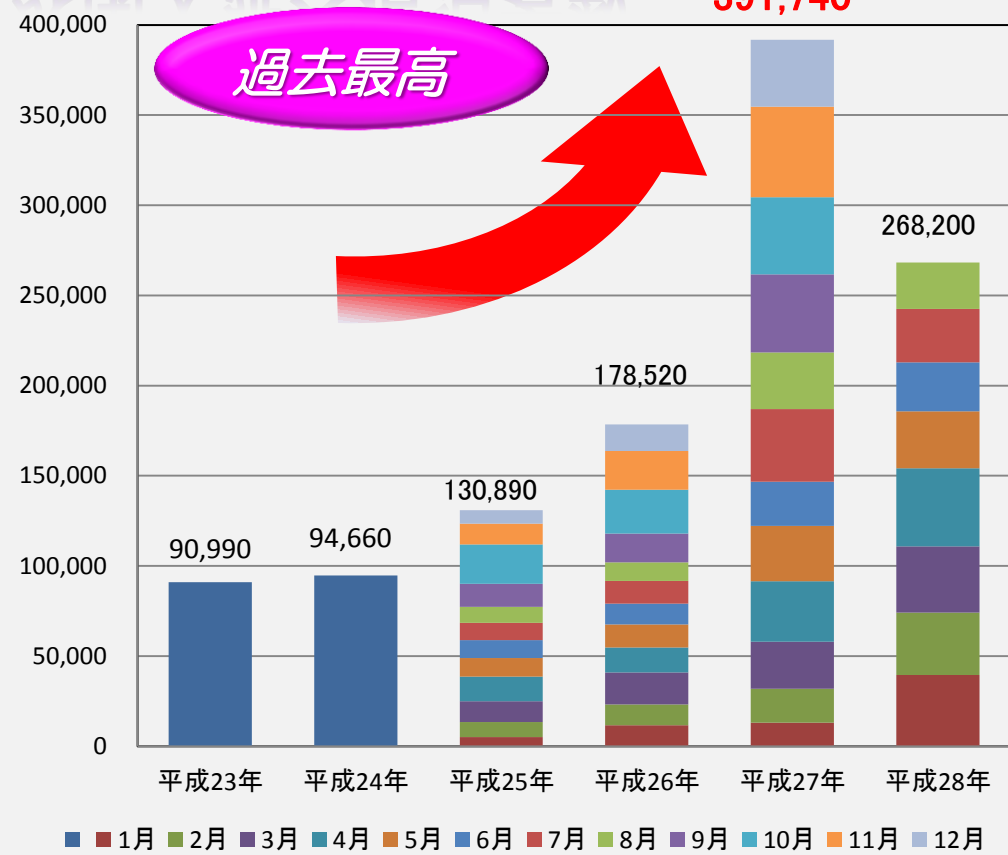
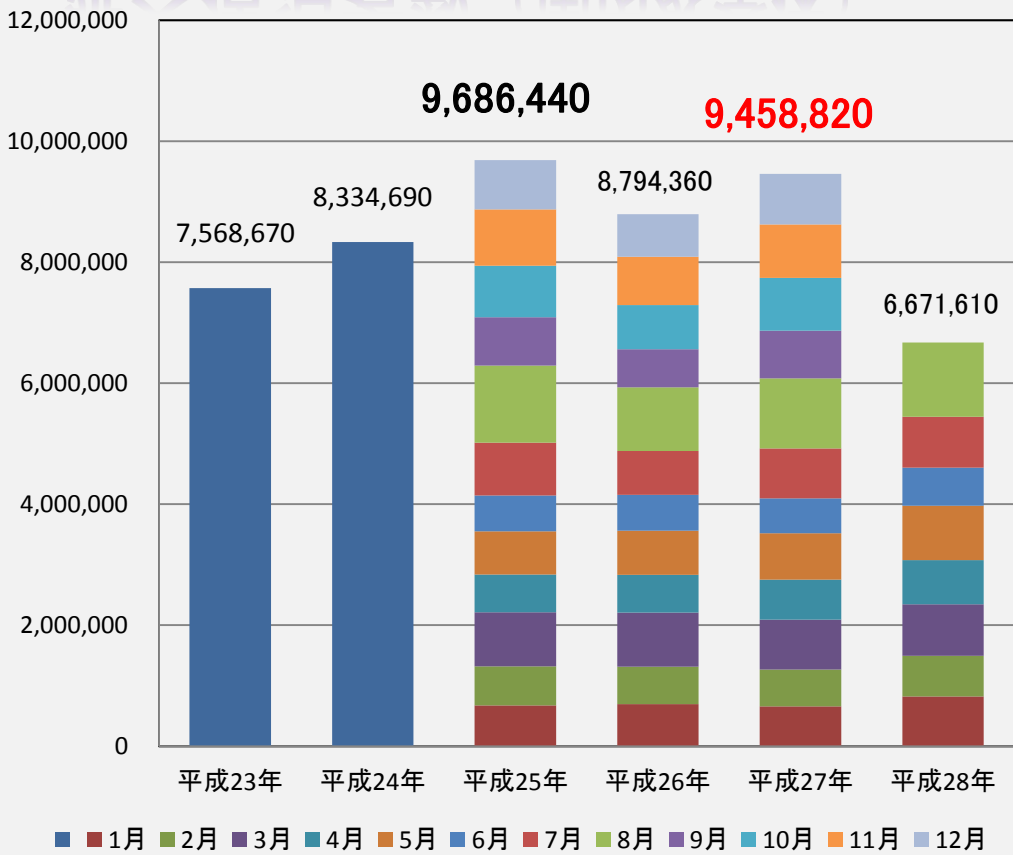


① 知名度等の向上 【宿泊者数の増加】



延べ宿泊者数（国内外全体）

外国人延べ宿泊者数



◆平成26年 8,794,360人泊
 ◆平成27年 9,458,820人泊
 対前年同期比 7.6%増

対前年伸び率
 H27下期 8位!
 (7-12月) (上期42位)

対前年伸び率 (全国)
 H27通年 2位!
 下期 1位!
 (7-12月) (上期8位)

◆平成26年 178,520人泊
 ◆平成27年 391,740人泊
 対前年同期比 119.4%増

引き続き、好調！

H28. 1-8月期
 対前年伸び率 (速報値)



延べ宿泊者数 2位！ 外国人延べ宿泊者数 16位



① 知名度等の向上 【三重テラス、好調！】



三重テラス MIE TERRACE

◆ 平成25年9月28日 東京都・日本橋にオープン



1階 ショップ



三重テラス 外観



1階 レストラン&カフェ



2階 イベントスペース&ラウンジ

サミット開催を契機とした取組



伊勢志摩サミット写真展&伊勢志摩
観光光展(6月10日~29日)
【428名来場】



伊勢志摩サミット関連商品への
シール貼付



伊勢志摩サミット開催記念企画
お国自慢地酒サミット(10月29日)
【715名来場】

伊勢志摩サミット開催記念
特別フェア

伊勢志摩の食材を使ったオーススメニュー

伊勢志摩の宝箱 貝類の自ワイン風し	2016年	¥2,016
伊勢海老と三重野産の焼き魚し	サネットバージョン	¥3,310
伊勢海老のトマトクリームソース	リングディネ	¥4,500
伊勢海老のグリル	ソマカオの塩切りのソース	¥4,500
伊勢パールボートのロースト	ハーブとレモンのソース	¥2,400
伊勢あじりのもも肉のオープン焼き	釣籠の黒にんにくのソース	¥2,000
伊勢志摩サミット記念	アリアックスコース (国産、ハズメ、メイン、デザート)	¥3,500

伊勢志摩サミット開催記念特別フェア



・オープン以降の来館者数

200万人を突破！(平成28年11月19日)

・サミット決定後の平成27年6月から平成28年10月までで
来館者数は、対前年同期比 **約25%増**
売り上げは、対前年同期比 **約20%増**
昨年12月の売り上げは過去最高を記録！



① 知名度等の向上 【MICEの誘致・開催】



○ねらい

今後、多くの国際会議等MICEを誘致・開催することによる
MICE開催地としてのブランドイメージの確立

伊勢志摩サミットの経験と、世界中で高まった**本県**の知名度を活かします！

○戦略

- 県内の掘り起し
県内関係者が国際会議等を開催しやすい環境づくり
- 県外からの開拓
セールス・プロモーションにより他都市で開催されている国際会議等を県内に誘致

ユニークベニュー
(心に残る、三重ならではのレセプション会場)

熊野古道センター



○ターゲット

- ✓ ICCA(国際会議協会)の統計で**約80%を占める参加者数が500人未満のもの**の中心
- ✓ 近隣大都市で開催される大規模会議の分科会や部会の開催も狙う
- ✓ テーマは、**本県の強みを生かした「歴史」・「文化」、「環境」、「海洋」、「女性」、「防災」、「食」**など

鈴鹿サーキット



賓日館



○手法

- ◆ 三重県海外MICE誘致促進補助金
- ◆ 大学・産業界等との連携体制の構築
- ◆ HPやパンフレットを活用したセールスなど

7月1日運用開始
国際会議の県内開催に際し、**最大100万円まで補助**

11月22日、**三重大学と連携協定締結**

鳥羽マリンターミナル



誘致促進補助金による**開催支援**

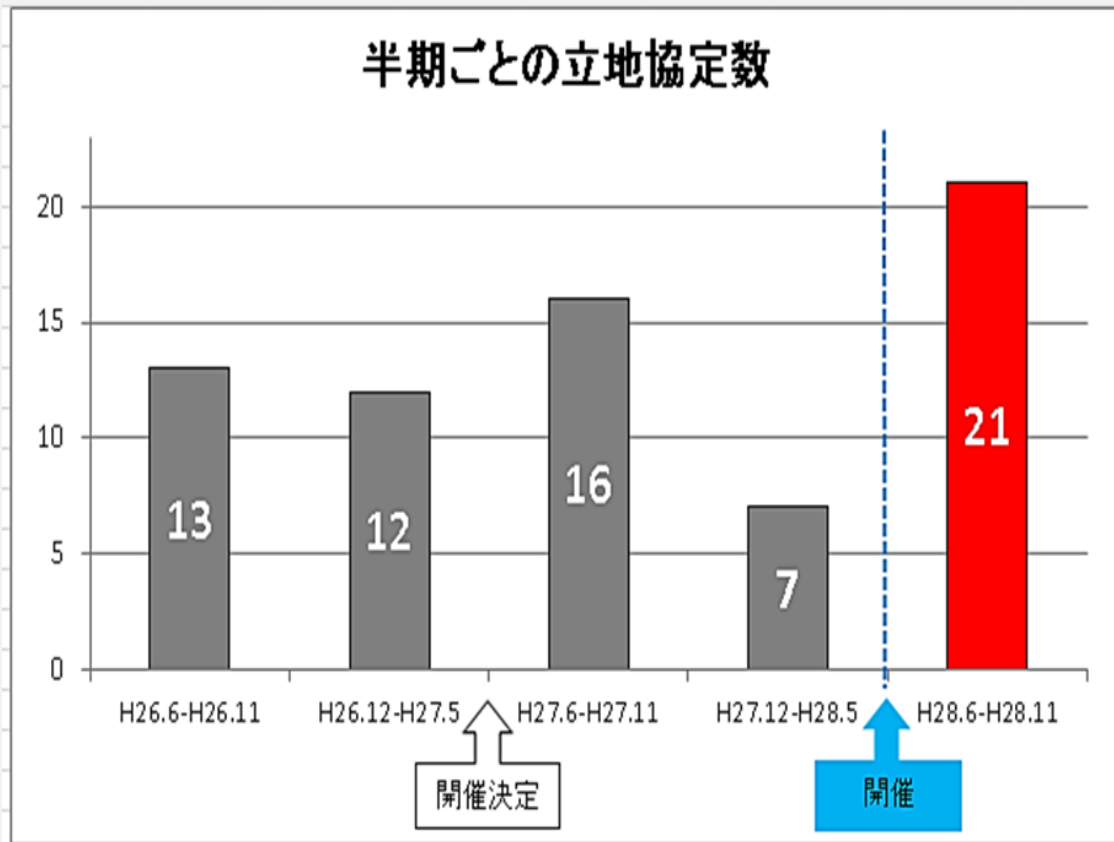
第13回日本婦人科がん会議の開催
日時: 9月30日(金)、10月1日(土)
場所: 志摩観光ホテル



① 知名度等の向上 【企業誘致の増加】



伊勢志摩サミット開催前後の立地協定締結状況



伊勢志摩サミット開催前の4期が平均12件である一方で、開催後の半年では21件の立地件数（1.75倍）

外資系企業の誘致

今年度（平成28年度）から、伊勢志摩サミット開催による本県の知名度等の向上をきっかけに、「外資系企業ワンストップ窓口」の設置や、外資系企業に対する補助制度の拡充など、外資系企業の誘致に本格的に取り組んでいます。

<支援メニュー>

- 外資系企業ワンストップサービス窓口
専門職員を1名採用し、企業誘致推進課内に設置
- 外資系企業に対する補助制度の拡充
オフィス開設に係る費用に対する補助を拡充

今年度は、すでに外資系企業の誘致実績が2件あり



① 知名度等の向上 【国内の販路開拓】



スーパーマーケット・トレードショー2016

三重のおぼしめし展(東京)



三重県ブース(東京ビッグサイト)



出展ブースにて



「結びの神」**「マルチみかん100%ジュース」**をPR

国内最大級の食品関連展示会に
三重県ブースを出展 (平成28年2月)



サミット開催地としての関心の高さを反映し、バイヤーとの商談件数が**約2.5倍に増加**

【前回】		【今回】
約1,600件		約3,900件



PRパンフレット



サミット開催を契機に
西武百貨店で初めて
「三重県フェア」を開催 (平成28年9月) 8



①

知名度等の向上

【海外の販路開拓】



三重県産食品商談会 In 台北



商談会の様子(平成28年9月)

「浦村かき」のタイへの輸出



バンコク伊勢丹へのトップセールス(平成27年11月)



バンコク伊勢丹内の「浦村かき」取扱店舗

商社、百貨店や旅行会社などの来場があり、
75件の商談が行われ、日本酒や加工食品などで
成約が見込める見積依頼が21件ありました！

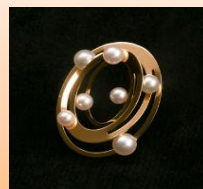
タイ現地アドバイザーと連携して支援
かき事業者（鳥羽市）が**平成28年**
9月から「浦村かき」をタイに輸出



① 知名度等の向上 【世界から注目されるみえの真珠】



サミットで「ラペルピン」
を各国首脳らに提供



真珠に関する
メディア露出・関心が大幅増

○ サミット後は三重県産真珠に関する報道が多数行われた

- 8月(雑誌) The Japan Journal (AUGUST 2016 Vol.13 No.5) BUSINESS「A Pearl among Pearls」
- 10月21日 NHK ナビゲーション「グローバル市場で輝け！伊勢志摩の真珠」
- 10月26日 NHK おはよう日本 特集ダイジェスト「密着 巨大真珠はこうして生まれる」
- 10月31日 CBC イッポウ (ラペルピン、英国宝石学協会真珠見学ツアーなど)
- 11月16日 NHK WORLD 「Pearls, Big and Small」
- その他、多数

○ 海外における三重県産真珠への関心の高まり

- 6月 香港ジュエリーショー (ラペルピン展示)
- 11月 英国宝石学協会 志摩真珠見学ツアー
- 11月 北京対外経済貿易大学 志摩真珠見学ツアー



○ ラペルピンによる真珠PR

- 8月 MieMuイベント「夏休み親子真珠教室」
- 9月 三重テラス3周年記念感謝祭「Pearl Salon」
- 10月 JR東海イベント「もう一度、伊勢志摩サミット!!」
- 11月 伊勢志摩国立公園指定70周年 伊勢志摩満喫フェア



三重県産
真珠の報道

海外からの真珠見学ツアー



① 知名度等の向上 【ベトナムミッション（11月14日～17日）】



背景

「みえ国際展開に関する基本方針」において、ASEAN各国は重点的に取り組むべき国・地域と定めており、その中でも**ベトナム**は本年5月に実施した県内事業所アンケートにおいて「**海外展開先として興味のある国**」の**1位**となり、高い関心が示されています。ベトナムの**フック首相**は、**伊勢志摩サミットのアウトリーチ会合に参加**していただきました。



フック首相との記念品の交換



ハイフォン市との意見交換



計画投資省にて



文化・スポーツ・観光省にて



イオンモール・ロンビエン店にて



FPTコーポレーションにて



ベトナム旅行業協会にて



日越大学にて

- ベトナム政府やハイフォン市との互恵的かつ戦略的な協力関係の構築
- 県内企業と現地企業とのネットワーク構築
- 食、観光など三重県の魅力のPR



②

会議自体の成果

【女性活躍】



平成28年5月26・27日
G7伊勢志摩サミット



WIT2016 (Women in Innovation Summit)

これからの時代に求められる新しい生き方・働き方を考えるキック
オフイベントとして、平成28年9月23日・24日、鈴鹿サーキットで開催！



テーマ別セッション



ダイバーシティ経営を進める経営者や、STEM分野で成果を上げるリケジョらが登壇

Tech Women



女性が技術開発に関わった自動車の試乗体験や展示等

プロジェクトアワード STAR SHOW



新しい働き方につながるプロジェクトやアイデアを競うプレゼンテーションアワード

共同宣言



「WIT2016」を一過性のものとせず、ここで発信されたメッセージをそれぞれの立場で行動につなげることを、参加者一同と知事が宣言

地元学生のグループワーク



WIT2016を受け、次世代を担う学生が、これからの生き方・働き方を考え、発表

「G7伊勢志摩首脳宣言」

「全ての女性及び女兒がエンパワーされ、持続可能で、包摂的で、かつ、公平な経済成長に積極的に携わる社会の創出にコミット」

成果文書

- 「女性の能力開花のためのG7行動指針」
- 「女性の理系キャリア促進のためのG7イニシアティブ(WINDS)」
- 「食糧安全保障と栄養に関するG7行動ビジョン」→「農業及びフードシステムにおける女性のエンパワーメント」

- 県内外から**82件の応募**あり
- 「**農業×福祉×観光**」による**新しい農業の形をテーマにした提案が「みえモデル賞」**に選ばれました！

TOYOTA NISSAN HONDA Mazda

大手国産自動車メーカー等9社が協賛



②

会議自体の成果

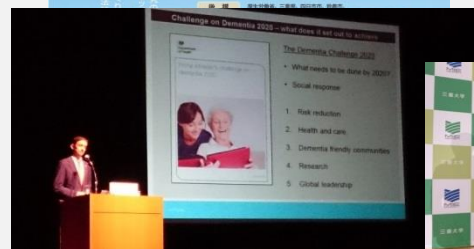
【認知症への支援】



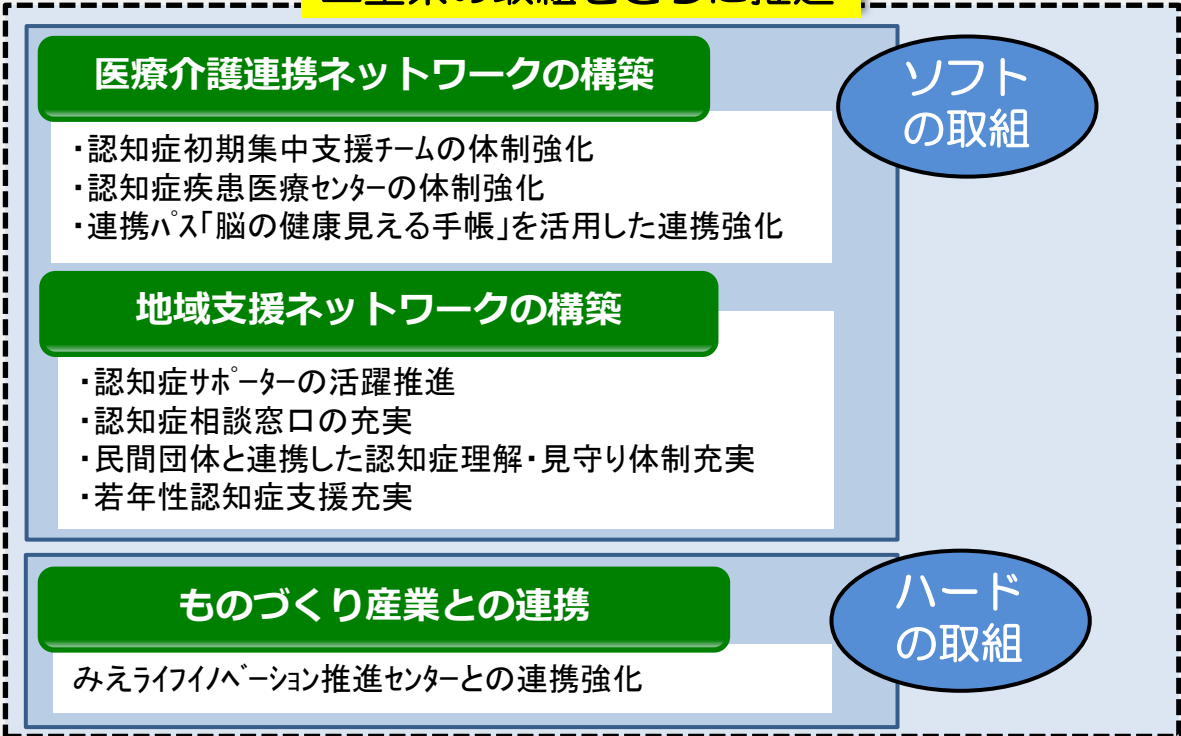
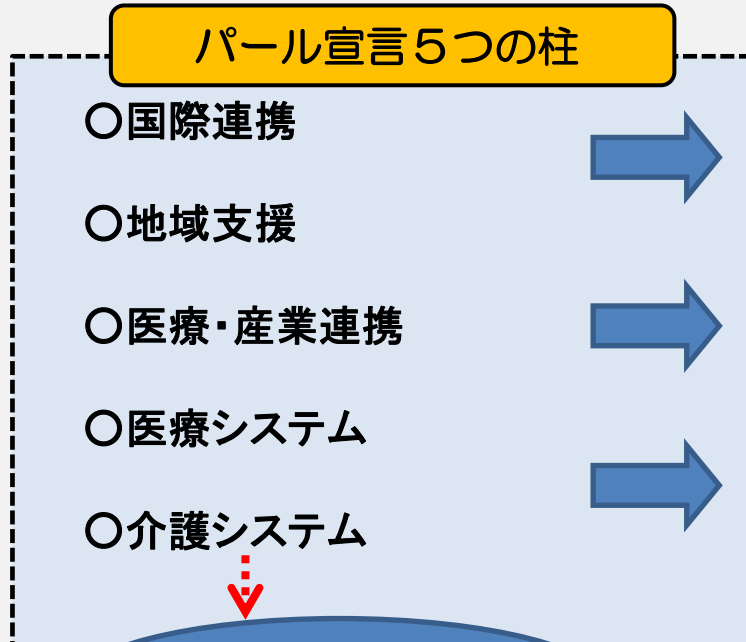
本年10月の「認知症サミットin Mie」が、ものづくり先端技術が支える認知症のひとと地域の共生をテーマに三重大学を中心とする実行委員会により開催されました。

本年5月に開催された伊勢志摩サミットでは、G7伊勢志摩首脳宣言において、「国際保健のためのG7伊勢志摩ビジョン」が発表され、また9月に神戸市で開催されたG7保健相会合でも「神戸宣言」が採択され、10月の認知症サミットin Mieでは「パール宣言」が発表されました。

これらの宣言を受け、三重県においても、医療介護連携ネットワークの構築、地域支援ネットワークの構築、ものづくり産業との連携に力を入れていきます。



三重県の取組をさらに推進



大学、医療介護関係団体等と連携・協働

ソフトとハードの取組を融合し、三重県の強みを活かした認知症の支援体制をつくります



③ 地域の総合力の向上 【オール三重の取組】



サミットの効果を全県に波及

おもてなし大作戦



クリーンアップ作戦に**6万人以上**が参加！花いっぱい作戦では**11万本以上**の花が飾られました！

北海道洞爺湖サミット

- ◆寄附 287,298,532円 (1,583件)
- ◆物品の寄附 85件
- ◆協賛・応援事業 365項目

- 寄附金総額 **525,655,282円(993件)**
 - 協賛、応援事業総数 **協賛:199件、応援:843件**
- 例)
- ・各種イベント等での飲料水、食糧の提供
 - ・クリーンアップ事業への人的・物的サポート
 - ・サミット開催記念商品の発売(ビール等) など

外国語案内ボランティア



県内外から**1,000人を超える**応募！



③ 地域の総合力の向上

【次世代への継承】



次世代にサミットの資産を継承

首脳プログラム

地元の幼稚園児・小学生が首脳のお出迎えや植樹のお手伝いを行いました！



H27年度
29校で実施
約4,670人

イチからわかる！
サミット塾



H27年度
91回開催
約3,030人

H28年度
30回開催
約900人

国際理解・国際交流
プログラム



ジュニア・サミット(桑名市)

気候変動、経済格差、人材開発、ジェンダーについて議論し、「桑名ジュニア・コミュニケ」を取りまとめました！

大学生サミット

県内外の学生・留学生等
約80人



児童・生徒等の参加
518人

(参加者の感想)
・大変貴重な経験となった
・色々な考えに触れることで
自分の視野が広がった
・現場の生の声が聞け、良かった

サミット給食

292回実施

・小中学校(全市町) 229回 ・特別支援学校(11校) 63回



③ 地域の総合力の向上

【安全・安心の取組】



官民一体の日本型テロ対策の推進

テロ対策三重パートナーシップ推進会議

41機関が参加(平成27年10月設置)

県警察本部、消防、自衛隊、海上保安庁、官公庁(国・県・市町)、鉄道・バス事業者、電気・ガス事業者、通信事業者、地域団体 等

住民の皆様が現に暮らし生活している中で行われる
「生活空間におけるサミット」

県内各地に地域版のテロ対策パートナーシップを発足



機動隊員の訓練



近鉄との合同訓練



海上保安庁による訓練

◎小型無人機の飛行規制

全国初！ ドローン規制条例を制定(平成27年12月)

- ・賢島から半径1.5kmは飛行禁止区域(平成28年3月27日～5月28日)
- ・伊勢神宮内宮とIMCを飛行規制対象施設に指定(平成28年5月21日～28日)

県の受信メールの状況

- 開催地決定(27年6月)後、一日平均件数が約2倍に
26年12月～27年5月:約25,500件/日
27年6月～27年11月:約49,600件/日
- サミット開催月(28年5月)は、約145,900件/日!

◎警備体制

万全な警備体制の構築へ

三重県警察は、全国の都道府県警から応援を受け、愛知・三重両県で、約2万3千人、三重県内では約1万6千人態勢で警備(洞爺湖サミットでは最大2万1千人)



サイバーテロへの対策

警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ラックと「サイバー空間の脅威に対する共同対処協定」を締結 ・サイバーテロ共同対処訓練の実施(警察本部、三重県、志摩市 27年12月)
県	<ul style="list-style-type: none"> ・不審な通信等を常時監視するシステム(サンドボックス)の導入(28年3月) ・標的型攻撃メールの対応訓練の実施(8回) ・職員に対する情報セキュリティ強化キャンペーンの実施(27年11月～28年5月)



テロ、サイバーテロ等による被害なし！逮捕者ゼロ！



③ 地域の総合力の向上 【社会資本整備】



1 道路・河川・港湾の整備

	対象者	目的	整備対象	目標とする機能・性能	主な整備内容	整備対象
①	要人・関係者	サミットの確実な実施	<ul style="list-style-type: none"> ・関係会場周辺 ・要人等の移動で利用が想定される道路 ・上記に隣接する河川 等 	走行性の確保及び移動時間の短縮	舗装補修備	30路線 37河川 4港湾
				危険物設置可能性の排除	<ul style="list-style-type: none"> ・河床整備 ・道路、河川等の除草 ・港湾清掃 	
				警備上の視認性確保	<ul style="list-style-type: none"> ・照明灯設置(撤去) ・監視カメラ設置(撤去) ・防護柵更新(ガードパイプへの転換) 	
②	来訪者	三重の好印象の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・関係会場周辺 ・主要交通結節点周辺 ・上記を連絡する道路 等 	わかりやすい案内標示	道路標識の英語表記	
				美しい風景の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の剪定 ・橋梁の再塗装 ・港湾施設の補修 	
③	地域住民	生活への影響低減	交通規制等に伴う一般車両の迂回路等	地域住民の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・道路路肩補強 ・道路法面補強 ・道路区画線の更新 	

2 通信インフラの整備

(1) 携帯電話通話不可区域の解消(伊勢道路)

(2) WiFi等の整備について

ア) 無料公衆無線LAN整備<FreeWiFi-Mieの整備状況>

携帯電話通話不可区域であった五十鈴トンネルから志摩方面への約1.5km及び志摩トンネルから伊勢方面への約2.5kmで工事を行い、携帯電話通話不可区域が解消しました！！

区分	箇所数	うち、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町整備分
県直営整備支援によるもの	78	65(83.3%)
平成27年度三重県海外誘客促進環境整備補助金によるもの	54	34(62.9%)
民設民営方式	1,155	259(22.4%)
合計	1,287	358(27.8%)

イ) 消費税免税店開設準備

申請件数	箇所数	うち、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町整備分
9	16	14

ウ) 施設内外国語表記等改善

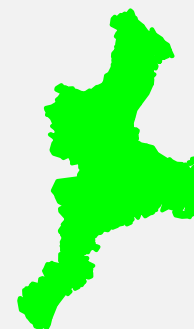
申請件数	箇所数	うち、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町整備分
31	39	14

※ア)、イ)、ウ)については平成27年度の整備実績

2016年5月26日、27日に開催された伊勢志摩サミットは、県民が世界との距離を縮める契機となりました。サミット開催による資産の一つは、こうした県民の皆さんのグローバルな経験です。

三重県は、この貴重な経験を活かし、地球規模の視野で物事を考え、地域の視点に立って行動し、アクティブ・シチズンとして活躍するグローバルな人材の育成を一層図るため、

**5月26日、27日の前後2週間程度を
「みえ国際メモリアルウィーク」と定め、
県民・企業・団体・市町と一緒に、
全県的に取組を行います。**



様々な現場で活躍した外国語案内ボランティア



36カ国（地域）のプレスからの取材を受けた海外プレスツアー



地元の皆さんが一丸となっておもてなしを行った歓迎行事



三重県内全29市町で取組み、11万本以上の花が飾られた「花いっぱい作戦」



サミットを通じた「MIE」の「進化へのビジョン」

市民に「pride」を。市民自身が「active citizen」として、市民による「innovation」で発展していく地域へ。

あらゆる分野（投資、居住地、観光など）で、世界中から選ばれる地域へ。

MICE誘致や国際リゾート地として、日本やアジアをリードする存在へ。

世界やアジアをリードする次世代グローバルリーダーの育成へ。

日本が誇る良き伝統を守り続ける中心地として存在感を更に増す。

サミットという世界最高峰の国際会議を無事故かつ大成功のうちに完遂したことの成果とは…

例えば、

食の発信、インバウンドの拡大…

しかし、最大の資産（レガシー）は、

県民の皆さんが県の魅力を再確認し、
「誇りと愛着」「自信」を持ったこと



自立的かつ持続的に発展する契機に！



県民の自らの手によるイノベーション
で発展していく地域へ





ポストサミットに向けて



今回のサミットで、県内外の皆さんに知っていただけたこと・・・

原郷とは、「語族の故郷、起源地」といべき場所

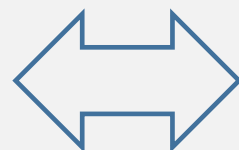
三重県は「日本人を日本人たらしめる精神性の原郷の地」

- 伊勢神宮 式年遷宮 「常若」
- 松尾芭蕉 「不易流行」
- 本居宣長 「もののあはれ」
- 熊野信仰

など



「目に見えないもの」の中心地・三重



「目に見える日本文化」の中心地・奈良 京都

目に見えない「和」の文化の聖地としての地位を確固たるものに！



私たちが三重県民は、この「和」の文化の聖地を・・・

これからも守り続ける **使命** が与えられた

さらに発展させるための新たな **挑戦** が始まる





ご清聴ありがとうございました！



©Mitsubishi Aircraft Corporation

